

一 交渉状況

本月八日午前十一時三十分頃中央合同労働組合執行委員飯沢
喜一、二俣ハレ工場の訪問に工場主、義弟長谷部清三両氏に
復讐ヲ復讐セルニ拒絶セシメラルヲ以テ飯澤ヨリ解雇手當ヲ
相當支給セラレ候シト要求シテ、ニ考慮ノ上実ニ回答ハレ
ト答ハタルヲ以テ之ヲ詠トシテ遂ニ決セリ

一 手業並側ノ動靜

手業並側ハ往業員ノ動靜ヲ度レ一部職工シ其所ニ招キ禦悉ク
爲シ争議参加防止ニ努メツ、下リ

一 被解雇者側ノ動靜

被解雇者側ハ復職ヲ第一條件トシ復職答レラレタル場合ハ解
雇手當ヲ受領シ解決マシテ復職ナリ

一 一般従業員ノ状況

一 一般従業員ハ何等動搖ナシ平常通り就業中ナリ
ハ又(通)休取也

11.13
1908

昭和五年十一月十二日

警視總監九山鶴吉

内務大臣 安達謙藏 殿

社会局長 官 殿

新栄社製本所労働争議解決ノ件

要旨 復職ヲ断念シ解雇手當日給三十分及六名ニ對シ金百圓ヲ給
金トシテ支給シテ争議解決セリ

本月十一月十一日午後三時中央合同労働組合執行委員飯沢長一、堀口
若千次郎及被解雇職工松藤春造外四名ハ工場事務所ニ於テ木下工
組加主ト會見シ種々交渉ノ結果解雇手當日給三十分及六名ニ對シ
金百圓ヲ全一封トシテ支給シ金三封